

敬老のお祝いをさせていただきました。…おめでとうございます！

9月15日（旧敬老の日）米寿、喜寿を迎えられた方々にお祝いをさせていただきました。
新型コロナウイルス禍、お伺いすることが難しいので、記念品を郵送させていただきました。

【米 寿】

中央通り	松下工機株式会社	前代表取締役	松下 利夫 様
------	----------	--------	---------

【喜 寿】

京浜	入野商事株式会社	前代表取締役	小林 時雄 様
京浜	三和精密工業株式会社	前代表取締役	鹿村 健 様
京浜	株式会社松島商工	前代表取締役	松島 巖 様
京浜	渡忠機械株式会社	代表取締役	渡辺 達也 様



**永年勤続優良従業員表彰式
受賞者推薦、受賞者の記念
品選択届等お済ですか？
もう一度確認を…。**

全機工連・ブロードリーフ共催 WEBセミナーのご案内

講師は「池上 彰」さんです。

全機工連とブロードリーフが共催で第2回のWEBセミナーを開催する準備を進めています。

今回が講師として「池上彰」さんをお招きし、旬な話題「AI」「EV」「SDGs」について3回にわたって勉強します。

正式なご案内は10月になりますが、右記パンフレットに日程が記載してあります。

ご興味のある方は是非日程確保して下さい。

東機工の組合員さん、賛助会員さんについては、社員さんも含め超格安で受講できる様計画しています。

ご期待ください！



ブロードリーフからの特別オファー

池上 彰 開催決定! ウェビナー

「SDGs(持続可能な開発目標)」は、2015年9月の国連サミットにおいて全会一致で採択され、2030年を年限とされた17の国際目標を達成するために社会全体で様々な取り組みが行われています。ブロードリーフでは、SDGsを推進する企業として、このSDGsを実現するために重要な鍵と言われている『AI』『EV』、そして『SDGs』そのもの、この3つをテーマとしたセミナーを開催いたします。

講師プロフィール
池上 彰 ジャーナリスト

1950年長野県生まれ。慶応義塾大学経済学部卒業後、NHK入局。松江放送局、広島放送局異動を経て、東京の報道局社会部、警視庁、気象庁、文部省、宮内庁などを担当。社会部記者として経験を積んだ後、報道局記者主幹。1994年4月から11年間「週刊ことばニュース」のお父さん役として、様々なニュースを解説。2005年3月NHKを退局後、フリージャーナリストとして、テレビ、新聞、雑誌、書籍など幅広いメディアで活躍中。現在、名城大学教授、東京工業大学特命教授、東京大学客員教授、立教大学客員教授など計9つの大学で教える。特定非営利活動法人「日本ニュース読者能力検定協会」理事。

著 書

『伝える力』(PHPビジネス新書)
『知らない恥をかき世界の大問題』(角川SSC新書)
『そだったのか！現代史』(集英社)など多数



撮影：吉田和希

旬の話題を有識者がわかりやすく解説！

	①11/10(水) AI ～人工知能～	・AIって何？実は、今は第三次AIブームである。 ・AIは、こう使われている！意外なあのサービスもAI技術。 ・AIによって職を失うって本当？ ・自動車業界におけるAI技術の今。
	②11/17(水) EV ～電気自動車～	・EVの最新動向、海外、日本の勢力図を解りやすく解説。 ・EVの発展により失業者続出？自動車業界の変革期と言われる理由とは。 ・EV化が進むと、必要になる燃料である電気が足りなくなる？ 根本的な解決策は、あるのか。
	③11/24(水) SDGs ～持続可能な開発目標～	・「SDGs」、なんとなく知っているという方向けにわかりやすく解説。 ・「SDGs」のアクションプラン「8つの優先分野」とは？ ・企業にとってのSDGsは、社会貢献やCSR(企業の社会的責任)だけじゃない？ ・ビジネスチャンスとしてのSDGs、メリットとは？

開催概要	講師 池上 彰 氏	配信日時	11/10・17・24 いずれも水曜 13:00～13:30	配信方法	Vimeo配信
参加費	●1企業 50,000円 ●ユーザー様/お取引企業様	特別価格	10,000円	アーカイブ配信期間	2021年 12/1(水)～12/29(水)

※内容は予告なく変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

新型コロナウイルスに感染した組合員さんからの投稿です。

(発行人の判断で、お名前は伏せさせていただきました。)

先ずは、当組合において、新型コロナウイルスに感染された方々へ心よりお見舞いを申し上げます。私は、感染対策を怠っていたわけではなく、状況を甘く見ていたわけでもなかったのですが、新型コロナウイルスに感染しました。

10日間の入院を含めて、おおよそ三週間にわたって闘病生活を送りました。

私の体験が、組合員の皆様のお役に立つならばとの思いから、この度つたない文章を認めることにいたしました。

8月のある日、発熱と頭痛から町医者で受診したところ、新型コロナウイルスに感染していることが判明しました。

自宅待機を命じられてから7日目に呼吸が困難となり（パルスオキシメーターの値は92）、保健所から入院を指示されました。

この時点では数日で退院できるとの思いから身支度は軽装備だったのですが、思惑は外れて個室での隔離状態となり、長くて退屈で不安な入院生活が始まりました。

軽度の肺炎を伴う中等症状との診断でした。肺の炎症を抑えるためにステロイド剤を注入、その影響から上昇する血糖値を下げるためにインシュリンを投与されるなど、採血や諸々で日に何度も注射され、腹部や両腕は腫れ上がりました。

コロナ治療薬がないわけですから、基本は症状に応じた対処療法になります。

治療の甲斐あって大部屋に移ったものの、他人との共存空間ですからストレスを感じてしまうのは致し方ありません。不安もあって眠れない辛さを経験しました。

隣のベッドの男性が徐々に呼吸困難が生じ重篤化、その病院ではECMOを必要とする治療が行えないため転院していきました。

重篤化していく他の患者を目の当たりにして、入

院しているから安心とはならないことを痛感、この時が最も不安感が大きかった時期でした。

なんとか退院したものの、頭痛や倦怠感があり、軽度ですが味覚障害もありました。体調の回復を自覚するには感染から3週間以上の時間が掛かりました。

退院してから3週間経過した時点で思うこと……。

先ず、家族に大きな心理的負担をかけたことは申しわけないと思います。入院する日に子供が不穏な空気を感じて不安気でしたし、医師から命を落とす可能性があることを告げられて平常心を保てる人はそう多くはないでしょう。

これまで以上に日頃の食事が重要であることを認識し直しました。

血栓が生じやすくなる動脈硬化の予防は高血圧症などの成人病対策と共通します。日に複数回行う体温測定、血圧測定はもちろんのこと、血糖値も測れるパルスオキシメーターで血中酸素濃度チェックを続けています。

また、インターネット上で流れている意見にコロナウイルスに関する偏見やデマゴギーが多いことに憤りを感じています。

半年程度で抗体反応が弱くなってもワクチンを接種すれば重篤化の可能性は低くなりますし、逆に2回接種したからといって感染対策が不要になるわけでもありません。

肺炎の治療にステロイド剤は適切に処方されれば有効ですが、その副作用を誇大に吹聴する人々には怒りさえ覚えます。情報とも言えないような不明確な意見に振り回されることなく、バランスのとれた良質な食事と十分な睡眠、自らの行動抑制と完全な感染対策を怠らなければ感染は防げるものと信じます。そのためにも、私の体験談が皆様の安寧に役立つとすれば、幸いに存じます。

10月の主な行事

10月 7日（木） 16:00	正副理事長会	組合会議室
10月 8日（金） 18:30	ときメイト幹事会	組合会議室
10月28日（木） 18:00	第3回理事会	組合会議室

組合員・賛助会員

脱退 (株)尾崎製作所(賛助会員)

2021年8月27日